

【部課名： 市民生活部市民課 】

事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み			
葬儀事業		市民生活の利便性向上を目的とし、広く市民に火葬及び葬儀執行の機会を提供するため、市役所閉庁日における火葬許可証の発行及び市営葬儀を実施する。			指標	総計の現状値	R6実績値	市役所閉庁日にあっても火葬の需要に対応する体制が整備できている。 市営葬儀については、執行件数は減少傾向であるが、低廉かつ荘厳な市営葬儀に対する需要は一定数あり、これに応える体制が必要である。	市営葬儀について、低価格で葬儀を行う民間葬儀事業者が増えているため、受託を希望する事業者が減少する恐れがある。			
総合計画の位置づけ					行政手続きがデジタル化されていると思う市民の割合	55.2%	54.3%					
基本目標	新たな力を取り入れ柔軟にアップグレードし続けるまち				オンライン申請可能な手続き数	52件	251件					
個別目標	デジタル技術や民間活力の導入と改革により柔軟で健全な行政サービスの提供と持続可能な行財政運営がなされるまち	事業費（うち市負担額）【千円】										
個別目標の方向性	デジタル技術の活用等により時間や場所に制約を受けない等利便性と質の高いサービスの実現を目指します	R5決算額	2,713	2,643								
		R6決算見込額	2,828	2,808								
		R7予算額	3,678	3,568								

事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み			
火葬場維持管理事業		適正かつ円滑な火葬の執行により、公衆衛生その他公共の福祉の保持を図ることを目的とする。			指標	総計の現状値	R6実績値	適正かつ円滑な火葬の執行が行われており、丁寧な清掃等により場内の環境美化は保たれている。	多死社会の中、火葬件数が増加傾向にあり、火葬炉及び設備等の長寿命化を図るため、計画に基づいた年次的な改修が必要。また、市民の利便性向上のため、令和7年度より指定管理者制度及び火葬予約システム導入に着手予定。			
総合計画の位置づけ					行政手続きがデジタル化されていると思う市民の割合	55.2%	54.3%					
基本目標	新たな力を取り入れ柔軟にアップグレードし続けるまち				オンライン申請可能な手続き数	52件	251件					
個別目標	デジタル技術や民間活力の導入と改革により柔軟で健全な行政サービスの提供と持続可能な行財政運営がなされるまち	事業費（うち市負担額）【千円】										
個別目標の方向性	デジタル技術の活用等により時間や場所に制約を受けない等利便性と質の高いサービスの実現を目指します	R5決算額	74,644	46,447								
		R6決算見込額	87,731	46,661								
		R7予算額	81,933	50,360								

事業名		事業目的/概要			総合計画の指標			取組みの成果/指標への影響	事業の課題/今後の取組み			
公園墓地維持管理事業		満足を実感できる市民サービスの実現をめざし、市民の墓地に関する需要に応えるため、公園墓地の使用に関する事務及び維持・管理業務を行うことを目的とする。			指標	総計の現状値	R6実績値	使用者募集を通年で行っており、墓地に対する市民の需要に対して十分な供給を行うことができている。 令和6年度より墓地管理システムを導入し、紙と一部デジタルで管理していた墓地管理業務をシステムで一元化するべく、データ移行を進めている。	近年墓離れが進み、需要数が減少傾向であり、墓地返還が増加傾向となっている。また、墓地供給から30年が経過していることから、管理事務所や共有部分の老朽化も見受けられるため、順次必要な改修を行っていく。			
総合計画の位置づけ					行政手続きがデジタル化されていると思う市民の割合	55.2%	54.3%					
基本目標	新たな力を取り入れ柔軟にアップグレードし続けるまち				オンライン申請可能な手続き数	52件	251件					
個別目標	デジタル技術や民間活力の導入と改革により柔軟で健全な行政サービスの提供と持続可能な行財政運営がなされるまち	事業費（うち市負担額）【千円】										
個別目標の方向性	デジタル技術の活用等により時間や場所に制約を受けない等利便性と質の高いサービスの実現を目指します	R5決算額	5,812	0								
		R6決算見込額	7,254	0								
		R7予算額	15,294	4,627								